

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 5 月 7 日 (2015.5.7)

【公開番号】特開 2015-15745 (P2015-15745A)

【公開日】平成 27 年 1 月 22 日 (2015.1.22)

【年通号数】公開・登録公報 2015-005

【出願番号】特願 2014-177628 (P2014-177628)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/44 (2011.01)

H 0 4 N 21/436 (2011.01)

【 F I 】

H 0 4 N 21/44

H 0 4 N 21/436

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 16 日 (2015.3.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

デジタルサービスソース装置を供給源として供給される少なくとも 1 つのデジタルサービスに対応するデータの少なくとも一部を再生するデータ再生方法であって、

前記デジタルサービスの第 1 パートを形成する第 1 のデータを受信するステップと、

前記受信された第 1 のデータを処理するステップと、

前記処理された第 1 のデータの出力を再生するステップであって、前記受信された第 1 のデータの処理及び / 又は再生にかかる時間によって前記再生される第 1 のデータの出力において第 1 の遅延と称される遅延が生じる、ステップと、

前記デジタルサービスの第 2 パートを形成する第 2 のデータを受信するステップと、

前記受信された第 2 のデータを処理するステップと、

前記処理された第 2 のデータの出力を再生するステップであって、前記受信された第 2 のデータの処理及び / 又は再生にかかる時間によって前記再生される第 2 のデータの出力において第 2 の遅延と称される遅延が生じる、ステップと

前記第 1 および前記第 2 の遅延を、前記デジタルサービスソース装置に通知するステップと、

を含み、

前記デジタルサービスの前記第 1 パートを形成する前記第 1 のデータがビデオデータであり、前記デジタルサービスの前記第 2 パートを形成する前記第 2 のデータがオーディオデータである、前記データ再生方法。

【請求項 2】

少なくとも 1 つのデジタルサービスに対応するデータを送信する方法であって、

前記デジタルサービスの第 1 パートを形成するデータである第 1 のデータを出力するステップと、

前記デジタルサービスの第 2 パートを形成するデータである第 2 のデータを出力するステップと、

を含み、前記方法が、更に、

前記第 1 のデータの処理及び / 又は再生の際に生じた遅延に関する第 1 の遅延量インジ

データを取得するステップと、

前記第 2 のデータの処理及び / 又は再生の際に生じた遅延に関する第 2 の遅延量インジケータを取得するステップと、

取得された前記第 1 の遅延量インジケータ及び前記第 2 の遅延量インジケータに従って、前記デジタルサービスの前記第 2 パートを形成する前記出力された第 2 のデータにプログラマブル遅延量を印加するステップと、

を更に含み、

前記デジタルサービスの前記第 1 パートを形成する前記第 1 のデータがビデオデータであり、前記デジタルサービスの前記第 2 パートを形成する前記第 2 のデータがオーディオデータである、前記方法。

【請求項 3】

前記プログラマブル遅延量が、取得された前記第 1 の遅延量インジケータと前記第 2 の遅延量インジケータとの差に等しい、請求項 2 に記載の方法。